



ひろせ けいすけ
広瀬 慶輔です
No.22

寒さが日に日に増し、冬のひだまりが暖かく感じられる季節となりました。皆さんいかがお過ごしでしょうか。

いよいよ本年も余日少なくなりました。昨年に続き新型コロナウイルス感染症の対応に当たる日々でしたが、皆様のおかげで早くも年の瀬を迎えることができました。ありがとうございます。残り1か月も気を緩めずに気合を入れて走り抜きたいと思います。皆様、よいお年を迎えくださいませ。

イベントにおじゃましました

2年ぶりの開催となった寝屋川文化芸術祭や、ベル大和商店街で行われたハロウィンの仮装大会、寝屋川市民管弦楽団のコンサートなど（オープニングのスピーチをさせていただいたのですが、演歌歌手みたいになってしまいました）に参加しました。

文化芸術祭の茶道体験では、市茶道協会の会長から厳しい指導を受けながらお茶を頂きました。皆様！茶菓子は勝手に食べ始めてはいけませんよ！自戒を込めて…。



いじめから 子どもを守る

学校と教育委員会の窓口に加え、市が第三者の立場で独自にいじめ問題に対応するために作られた「監察課」。NHKの「クローズアップ現代+」で、“尾木ママ”こと教育評論家の尾木直樹さんが「寝屋川市のように、いじめ問題が解決するまで面倒を見る強力な体制づくりをしてほしい」と評価してくださいました。SNSなどでも監察課の取り組みが注目されており、“いじめ通報促進チラシ”により監察課に直接、いじめに関する相談をくださった児童の保護者が、自身のツイッターで監察課の親身で迅速な対応を褒めてくださったことも。寝屋川市はこれからも全力で子どもの命と尊厳を守ります。

すさみ町の特別名誉町民に



和歌山県のすさみ町から「すさみ町特別名誉町民」の表彰状などをいただきました。すさみ町は昭和51年5月3日（ちょうど寝屋川市25周年の日です）に本市と友好都市連携を結び、長年交流を続けています。

私も小学生の頃、夏休みにすさみ町の美しい海に何度も遊びに行った思い出があります。新型コロナウイルス感染症の影響でなかなかお伺いすることができていませんが、落ち着いたらぜひ訪れたいと思います。

